

# LIXIL

## 気候変動の影響を受ける 子どもたちのために

### 住まいから未来へつなぐプロジェクト 2024



世界中の誰もが気候変動や気象災害のリスクに備え、  
必要以上におびえることなく、安心して、豊かで快適な暮らしができるように。  
LIXILは住まいの断熱化によって省エネルギーを促進し、CO<sub>2</sub>排出量削減に貢献。  
そして気候変動の影響を最も受けやすい子どもたちを守るため、  
売上げの一部\*をユニセフに寄付し活動を支援していきます。

※対象商品1台ご購入につき50円または100円

**LIXIL** SUPPORTS **unicef** 

※ユニセフは特定の企業やブランド、製品やサービスを推奨していません。  
※写真の子どもたちはユニセフの支援事業による受益者ではありません。

# いま、この地球で起きていること



地球温暖化により、2030年には産業革命前から比較して気温が1.5°C、また、最悪のシナリオをたどると2100年までに最大5.7°C上昇すると報告されています。

出典:IPCC第6次評価報告書



地球温暖化による気候変動が原因で、2050年までにアフリカ、アジア太平洋地域など世界各地で最大2億1,600万人が住居を追われると予測されています。

出典:世界銀行「GROUNDWELL PARTII—ACTING ON INTERNAL CLIMATE MIGRATION」(2021年)



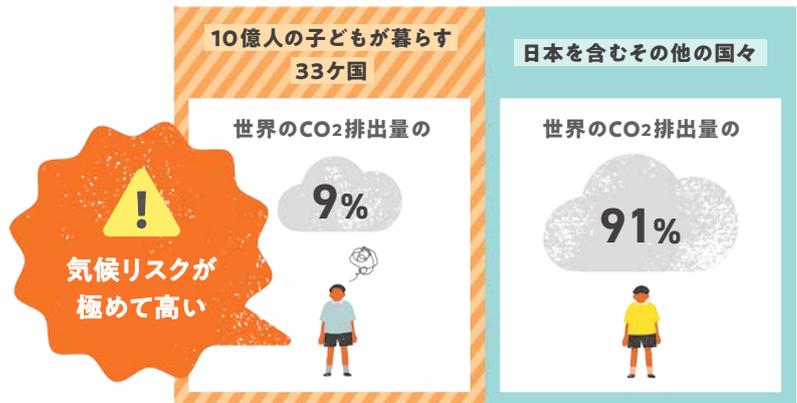
世界の子どもの約半分にあたる10億人の子どもが、気候変動のきわめて深刻な影響を受けている上位33ヶ国に暮らしています。

出典:ユニセフ報告書『気候危機は子どもの権利の危機』(2021年)

## 最も責任のない子どもたちが最も苦しんでいるという現実。

気候変動には国境がなく、あらゆる国の課題であるにもかかわらず、気候変動の影響を受け自然災害が起きるリスクが極めて高いとされる33ヶ国のCO<sub>2</sub>排出量は、世界のわずか9%。これらの国々に暮らす地球温暖化の責任のない子どもたちが最も苦しんでいるという現実があります。

出典:ユニセフ報告書『気候危機は子どもの権利の危機』(2021年)



## 地球温暖化対策には大きく分けて2つのアクションがあります。

1つは“緩和”。気候変動の原因となるCO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの排出量を「へらす」取り組みです。もう1つは“適応”。すでに現れたり、将来予測される気候変動の影響に対して、被害を最小限に抑えるために「そなえる」取り組みです。地球温暖化対策には、この2つを両輪で進めることが重要です。



## 昨年度プロジェクトでの寄付実績

2023年「住まいから未来へつなぐプロジェクト」は、10-12月の3か月間で集められた寄付金2千万円を、ユニセフの「気候変動対策支援」と「自然災害緊急支援」活動に寄付しました。「自然災害緊急支援」は、世界でも類を見ない未曾有の大洪水で被害が大きく、復興に時間がかかっているパキスタンの子どもたちへの支援に活用されています。2022年同国を襲った豪雨は、同年8月末までに過去30年間の全国平均の降水量の約2.9倍に達し、洪水と地滑りにより、3,300万人が被災しました。

# いま、私たちにできること

気候変動の影響を受ける子どもたちのために

## 住まいから未来へつなぐプロジェクトとは

影響にそなえる  
(適応)

▶ For Tomorrow



日本国内で対象商品

1台ご購入につき50円または  
100円\*をユニセフを通じて寄付

・自然災害緊急支援 ・気候変動対策支援



高断熱の窓やドアを購入

▶▶▶ For the Future

原因をへらす  
(緩和)

2050 住まいから  
カーボンニュートラル実現



※新築用窓(ハイブリッド窓TW、樹脂窓EW、LW スライディング)・新築用玄関ドア(XE、グランデル2)

期間

2024年10月~12月(3か月間)

対象商品

新築・リフォームの高断熱窓・玄関ドア・日射遮蔽シリーズ商品

寄付金の用途

自然災害緊急支援

2023年、北アフリカのリビアで起きた大雨がもたらした災害の緊急人道支援。災害発生以前からあった問題を復興支援を通じて解決し、以前より「より良い状態」へと再建する活動

気候変動対策支援

気候変動に対する適応力と回復力を強化する活動(予防、リスク軽減、気候・環境教育、啓発、各国の政策や地域コミュニティの対応能力の強化、子どもと若者の参加)



※詳しくはQRコードをご覧ください。

寄付金の上限金額

3,000万円

ユニセフを通じて  
支援する理由

ユニセフ(UNICEF:国連児童基金)は、「気候変動は子どもの権利の問題である」と、早くから問題を訴え、日本では(公財)日本ユニセフ協会(ユニセフ日本委員会)が「気候変動と子どもたち」キャンペーンを展開(2008~2014年)。2022年には国際機関、大学などととも、世界初の政策的枠組みを提供する「気候変動の中で避難する子どもたちを守る指針」を発表。COP27開催前には気候変動による熱波のリスクが世界の子どもたちに与える影響の調査を発表するなど積極的に取り組んでいます。

対象商品一例と  
CO<sub>2</sub>削減貢献量

新築用



ハイブリッド窓 TW※1

11.4kg-CO<sub>2</sub>/年



グランデル2

10.4kg-CO<sub>2</sub>/年

リフォーム用



取替窓 リブラス※2

24.1kg-CO<sub>2</sub>/年



リシェント玄関ドア3

15kg-CO<sub>2</sub>/年

日射遮蔽シリーズ



外付日よけ  
スタイルシェード

7.2kg-CO<sub>2</sub>/年

※1 躯体:H28年省エネ基準適合レベル

開口部:アルミサッシ+複層ガラスに対し、全開口部18窓を取替えた場合の一窓あたりの削減貢献量

※2 躯体:S55年省エネ基準適合レベル

開口部:アルミサッシ+単板ガラスに対し、居室開口部9窓を取替えた場合の一窓あたりの削減貢献量

こちらの対象商品是一例です。  
詳しくはQRコードからご覧下さい。



## 世界の子どもたちを支援する取り組み

LIXILは、子どもを含むすべての人びとの生活の質向上により、持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に貢献するため、ビジネスパートナーおよびエンドユーザーのみならずとも2つのプロジェクトを実施しています。両プロジェクトは、支援の届きにくい子どもたちを最優先に活動しているユニセフ (国連児童基金) を通じて行われます。

### 住まいから 未来へつなぐ プロジェクト

気候変動の影響を受ける  
子どもたちのために

ユニセフを通じて、日本国内で対象商品 (高断熱窓・玄関ドア・日射遮蔽シリーズ商品) を1台ご購入につき50円または100円を気候変動による影響を最も受ける子どもたちを支援します。(実施期間:2024年10月~12月)

LIXIL

SUPPORTS

unicef 

※ユニセフは特定の企業やブランド、製品やサービスを推奨していません。

公式サイトはこちら

住まいから未来へつなぐプロジェクト



### みんなにキレイを プロジェクト

世界中にトイレと手洗いを

ユニセフとのグローバルパートナーシップ「MAKE A SPLASH!」を通じて、日本国内の対象商品 (シャワートイレ・キッチン用タッチレス水栓など) を1台ご購入につき150円の寄付を実施。トイレや手洗いを促進するグローバルな衛生環境の改善に貢献します。(実施期間:2024年10月~12月)

公式サイトはこちら

みんなにキレイをプロジェクト



## Think Heat

### 「気候変動の緩和と適応」について考える取り組み

LIXILとみなさまが、「気候変動の対策を通じた緩和と適応」について一緒に考え、行動につなげるプロジェクトを展開しています。



令和2年度  
気候変動アクション  
環境大臣表彰

令和2年度気候変動アクション

環境大臣表彰 (普及・促進部門 緩和・適応分野) 受賞

気候変動の影響を受ける  
世界の子どもたちを **支援する**

住まいから  
未来へつなぐ  
プロジェクト



熱中症から地域の  
子どもたちを **守る**

窓からECOシェア  
プロジェクト



健康と環境をテーマに  
地域の子どもたちを **育む**

出前授業  
「健康と環境に  
よい住まい方」



※写真の子どもたちはユニセフの支援事業による受益者ではありません。

### 住まいから未来へつなぐプロジェクトが貢献できるSDGsの目標

SDGs (持続可能な開発目標) とは?

2030年までに持続可能でより良い世界を実現するために設定された17のゴール・169のターゲットからなる国際目標です。

目標  
3

すべての人に  
健康と福祉を

目標  
6

安全な水と  
トイレを世界中に

目標  
13

気候変動に  
具体的な対策を

目標  
17

パートナーシップで  
目標を達成しよう